

平成27年度進行管理・評価シート
佐賀市歴史的風致維持向上計画（平成24年3月5日認定）
（最終変更平成27年3月27日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施、推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 佐賀市都市計画道路網の再編	2
2 景観計画の活用と景観条例の運用	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 佐賀城公園整備事業	4
2 佐賀城堀の水の循環事業	5
3 旧久富家住宅取得保存修理事業	6
4 旧森永家住宅取得保存修理事業	7
5 旧牛島家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業	8
6 旧古賀家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業	9
7 史跡「大隈重信旧宅」保存修理事業	10
8 武家屋敷の門(松原二丁目)保存修理事業	11
9 歴史的風致形成建造物保存修理事業	12
10 長崎街道再整備事業	13
11 石橋再生事業	14
12 周遊ルート環境整備事業	15
13 案内・説明看板及び誘導看板整備事業	16
14 ファサード整備事業	17
15 水路保全整備事業	18
16 緑化推進事業	19
17 佐賀市文化遺産活用事業	20
18 徴古館を活かしたまちづくり推進事業	21
19 地域文化保存・継承支援事業	22
20 まちづくりファンド活用事業	23
21 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金	24
22 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金	25
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の調査・指定	26
1 保存管理計画の策定	
2 文化財の修理(整備)	27
2 防災に関する事業	
3 文化財に関する普及・啓発の取り組み	28
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	29
⑥その他(効果等)(様式1-6)	30
□法定協議会等におけるコメントシート(様式4)	31

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
計画の実施・推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 当該計画の推進にあたっては、法第11条に基づく「佐賀市歴史まちづくり協議会」を中心に、事業実施に関する事項や計画変更に関する協議を行う。
また、重点区域を対象とした歴史的風致の維持及び向上を図るための各種事業や取り組みを庁内の関係課で調整する「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」を設置し、円滑かつ効果的な事業推進を行うものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 「佐賀市歴史まちづくり協議会」の開催 平成27年5月27日(水)
同協議会では、事業に関する事項や、計画変更に関する協議を行った。
- 「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」の開催 平成27年4月30日(木)、平成28年1月25日(月)
同会議では、計画に記載した事業の調整を進めるとともに、進行管理を行った。
あわせて、「個別調整会議」も随時開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

■第11回佐賀市歴史まちづくり協議会の開催状況

開催日:平成27年5月27日(水)
開催場所:佐賀市庁舎議会議棟 第3会議室
(議題)
・平成26年度事業進捗について
・歴まち事業現地視察
・事業スケジュール



■佐賀市歴史まちづくり事業調整会議の開催状況

開催日:平成27年4月30日(木)
開催場所:佐賀市庁舎大財別館
(議題)
・事業進捗、今後のスケジュール



■佐賀市歴史まちづくり事業調整会議の開催状況

開催日:平成28年1月25日(月)
開催場所:佐賀市庁舎大財別館
(議題)
・懸案事業の協議、今後のスケジュール
※各課個別調整会議(随時開催)
・個別事業別に進捗管理等の協議



佐賀市歴史まちづくり事業調整会議
平成28年1月25日(月)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	平成27年度
佐賀市都市計画道路網の再編		現在の状況
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 平成17年度に旧佐賀市の都市計画道路を、平成18年度に旧大和町の都市計画道路の見直し案の公表を行った。
 今回の見直しでは、多布施川などに代表される緑あふれる自然環境への影響、良好な住環境やまちなみへの影響を重要視した内容となっている。
 廃止に向けての説明会を開催し、地元の理解を得られた路線から順次廃止の手続きを進めており、平成25年度末までに10路線9区間で廃止または計画の見直しの手続きが完了している。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

江戸時代の町割を継承する佐賀城下町において、時代に沿った都市計画道路の見直しにより、町割の大きな改変が行われることがなくなり、歴史的風致の維持向上に寄与した。
 平成27年度:1路線1区間(久池井小川線(W=13m L=1,780m))廃止に関する手続きを行った。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

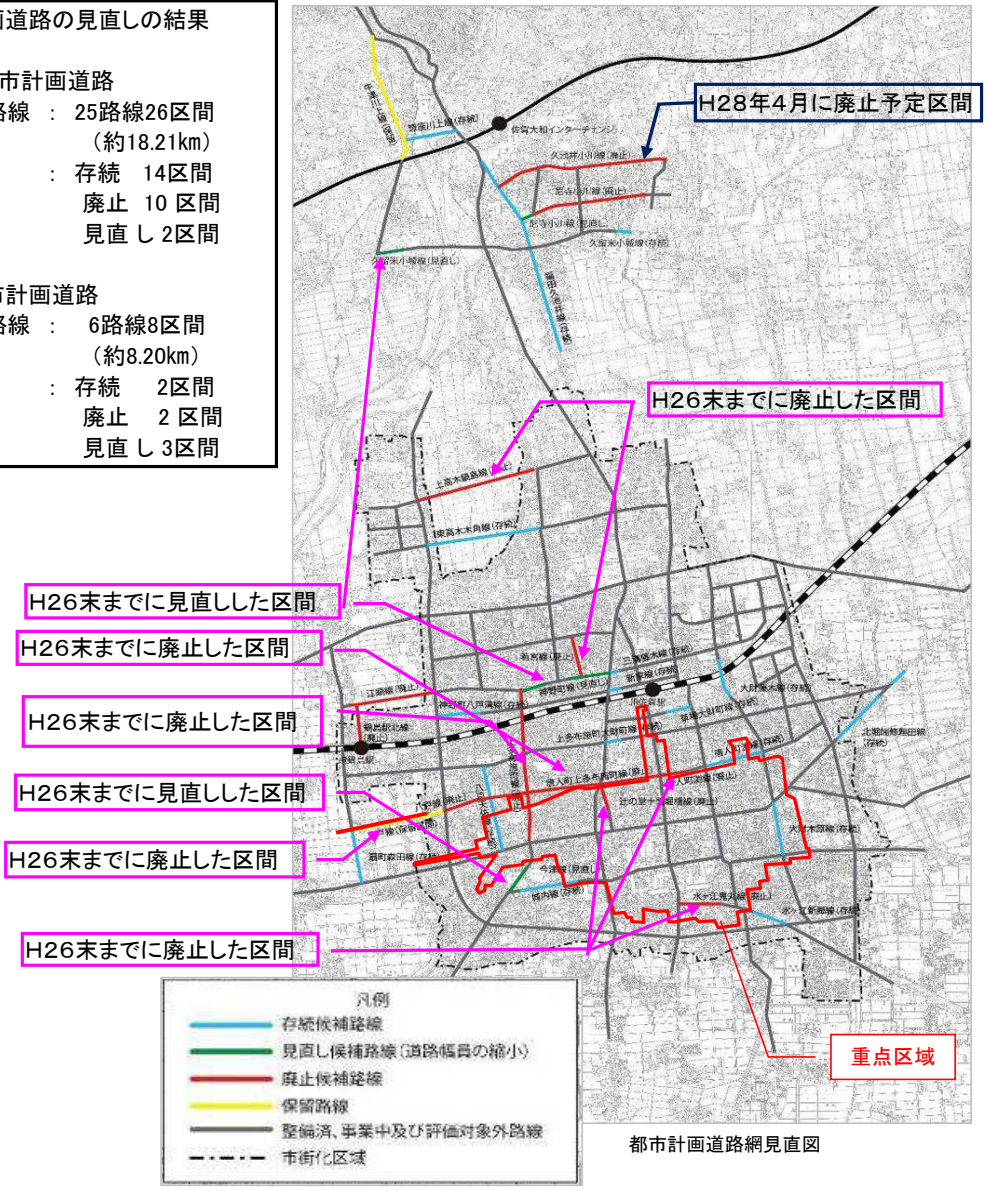
- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

佐賀市都市計画道路の見直しの結果

旧佐賀市の都市計画道路
 見直し対象路線 : 25路線26区間
 (約18.21km)
 見直し結果 : 存続 14区間
 廃止 10区間
 見直し 2区間

旧大和町の都市計画道路
 見直し対象路線 : 6路線8区間
 (約8.20km)
 見直し結果 : 存続 2区間
 廃止 2区間
 見直し 3区間



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
景観計画の活用と景観条例の運用	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 当市では、市町村合併に伴い、平成18年度に策定した景観計画を見直し、平成23年度に変更を行った。市全域を「景観計画区域」とし、特に重点的に景観の誘導を図る必要があるエリアを「景観誘導エリア」と位置付ける。また、「景観誘導エリア」において、景観法に基づく景観に関するルールについて住民協議が整った地区を「景観形成地区」として指定していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴まち計画の重点区域を包含する景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」では、はり紙等の屋外広告物のパトロールや撤去を重点的に実施し、歴史的風致の維持向上に努めている。

平成23年10月「景観条例」制定 平成24年1月「景観計画」策定 平成24年4月「景観条例」施行

平成27年度:景観法に基づく届出等の件数

市域全体:90件(景観形成地区を除く)

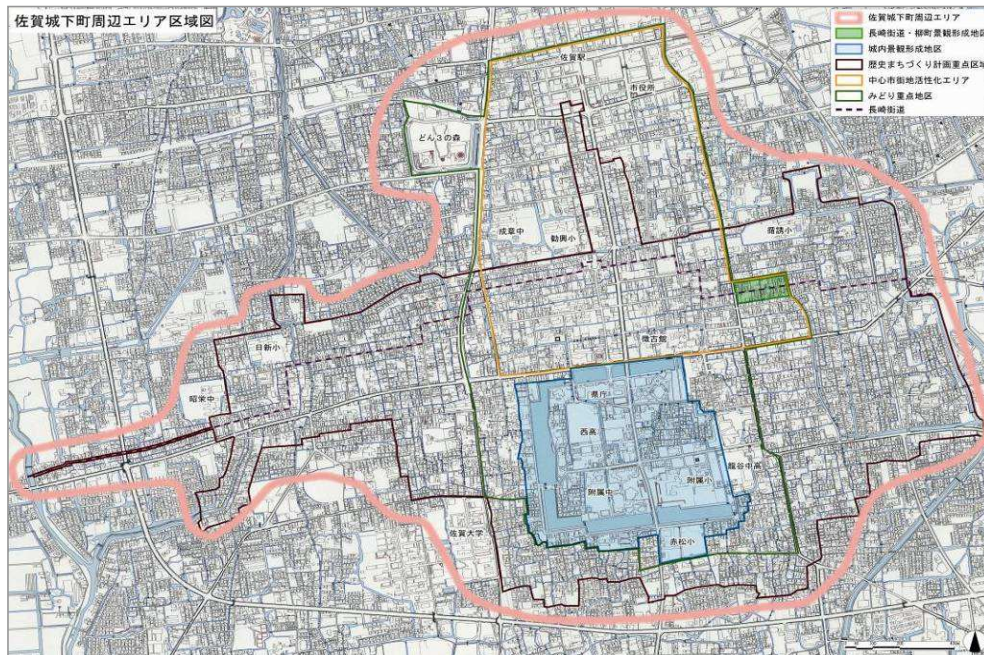
長崎街道・柳町景観形成地区:2件

城内景観形成地区:20件

景観賞受賞作品数:4件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」

凡例			
	佐賀城下町周辺エリア		長崎街道・柳町景観形成地区
	城内景観形成地区		中心市街地活性化エリア
	重点区域 (歴史まちづくり計画)		みどり重点区域



景観計画に適した建築物(重点区域内)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
佐賀城公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 昭和43年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

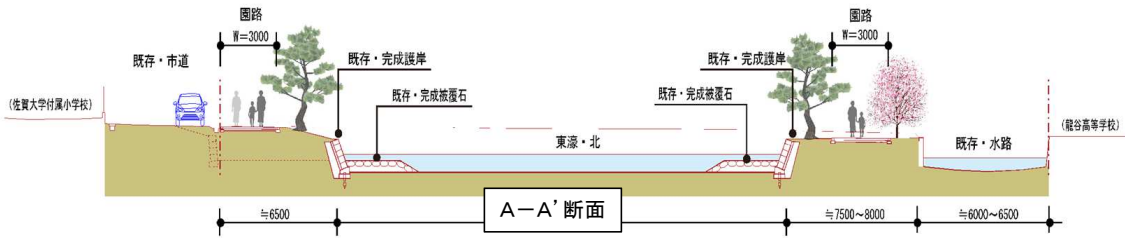
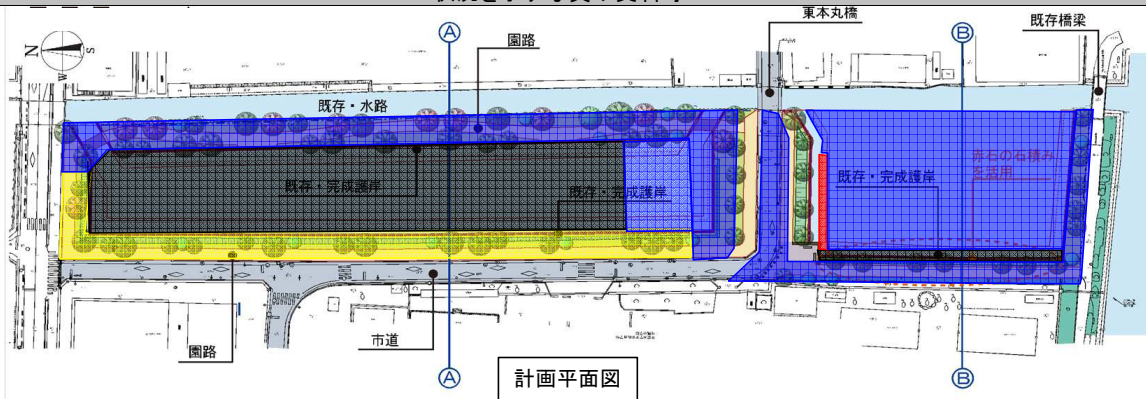
計画に記載している内容 第二期工事として、昭和43年から公園計画区域を随時拡大しながら整備を続けてきている。現在、「歴史の森」地区として位置付けた佐賀城の本丸及び二の丸周辺の重点的な整備を進めており、「佐賀城下再生百年構想」に基づき、昭和13年・14年度に埋められた東堀の一部復元工事を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度:佐賀城東堀について、護岸の整備や文化財調査を行った。
護岸工 L=18m A=24㎡

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



- 平成25年度以前護岸工 L=227mA=552㎡
- 平成26年度 園路工 L=180m
- 平成27年度 護岸工 L=18m A=24㎡
- 平成28年度 以降



文化財調査状況



裏御門橋南側護岸

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度
佐賀城堀の水の循環事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成28年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多布施川から流入する佐賀城の城堀の水は、農業用水として管理され、城内の水路に流入していたが、現在はその機能が失われて堀の水位が下がったため、城内の水路に水が流れなくなっている。このため、流水口に樋門などを設置し、お堀の水位管理を行うとともに城内の水路の改修を行い、堀の水を城内に循環させる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度:平成28年2月南堀ゲート設置工事着工

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

「佐賀市排水対策基本計画」及び「佐賀城公園整備事業」と調整及び連携しながら今後の事業の方向性を検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等



着工前

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
事業名称		旧久富家住宅取得保存修理事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成24年度～平成27年度		
支援事業名	平成24年度～平成26年度:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 平成25年度～平成26年度:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業の効果促進事業)		
計画に記載している内容	長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)に位置する旧久富家住宅を取得し、保存修理を行い公開する。 旧久富家住宅は、大正10年に「履物問屋 久富商店」として建てられたもので、外観は大棟の妻壁を大きく見せ、大正期の大型町家として力感あふれる表構えであり、主屋西側の土蔵造りとともに、当時の面影を良く残している。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成24年度:歴史的風致形成建造物の指定、用地取得(建物は寄付)、図面作成 平成25年度:改修設計、工事発注、見学会実施、活用者募集(1階決定) 平成26年度:11月8日、9日見学会実施、活用者募集(2階8区画のうち5区画決定)、平成27年1月末建物工事完了、平成27年2月活用開始、2階未決定の3区画募集開始 平成27年度(平成26年度繰越事業):外溝工事6月末完了			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



着工前



竣工後

活用状況



主屋(ものづくりカフェ)



蔵(フォトスタジオ)

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
旧森永家住宅取得保存修理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成24年度～平成27年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
市単独事業

計画に記載している内容 長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)に位置する森永家住宅を取得し、保存修理を行い公開する。森永家住宅は、明治前期の建物が3棟(主屋・表土蔵・裏土蔵)残されており、当初は煙草製造販売業を営んでいたが、明治37年の煙草専売化に伴い呉服商に転じ、昭和9年まで呉服店を営んでいた。表土蔵は、妻入りの2階建て正面の森永呉服店の木看板の文字が目目を惹く。裏土蔵は、妻入りの3階建て、敷地南側を流れる裏十間川に面して建ち、裏十間川に面した部分にも出入口を設け船運に対応したとみられる。西側の主屋は切妻造平屋建てである。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成24年度:歴史的風致形成建造物の指定、用地取得(建物は寄付)、図面作成、見学会実施
 平成25年度:改修設計、工事発注、見学会実施、活用法決定
 平成26年度:11月8日、9日見学会実施、平成27年1月末建物工事完了、平成27年2月活用開始
 平成27年度(平成26年度繰越):外溝工事6月末完了

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



着工前



竣工後

活用状況



北蔵(国産紅茶専門店)



南蔵(佐賀の伝統工芸品ギャラリー)

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
旧牛島家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～平成27年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)に建つ旧牛島家は、佐賀市重要文化財に指定されており、佐賀市歴史民俗館を構成する施設の一つである。 旧牛島家は、江戸期に問屋業を営んでいた建物で、城下町南東の旧下今宿町にあった。この建物の建築年代は、18世紀前後に遡ると考えられ、佐賀市で最も古い町家建築として重要であり、道路拡幅に伴って現在地に移築された。 移転整備後10年以上が経過し、雨漏りや漆喰落ちなどがみられるようになってきたため、老朽化による損傷状態を調査した上で、保存のための整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<ul style="list-style-type: none"> ●平成24年度: 雨漏りや漆喰落ち箇所などの損傷状態の調査実施 ●平成25年度: 修復設計 ●平成26年度: 工事準備 ●平成27年度: 平成28年3月工事完了 			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>着工前(北面)</p>		<p>竣工後(北面)</p>	
<p>着工前(東面)</p>		<p>竣工後(東面)</p>	

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
旧古賀家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成26年度～平成28年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容
 長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)に建つ旧古賀家は、佐賀市重要文化財に指定されており、佐賀市歴史民俗館を構成する施設の一つである。
 旧古賀家は、古賀銀行の頭取の住宅で、銀行本店の東隣にある。周りに門と塀を巡らした白漆喰仕上げの近代和風建築で、古賀銀行開業に先立つ明治17年に建てられたと伝わる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:目視調査、委託費算定
 平成27年度:建物破損調査、設計

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	漆喰の塗り替えの養生期間や、イベントとの兼ね合いから事業期間を延長する必要がある。 (H26～H28⇒H26～H29)

状況を示す写真や資料等

現況写真



門(南面)



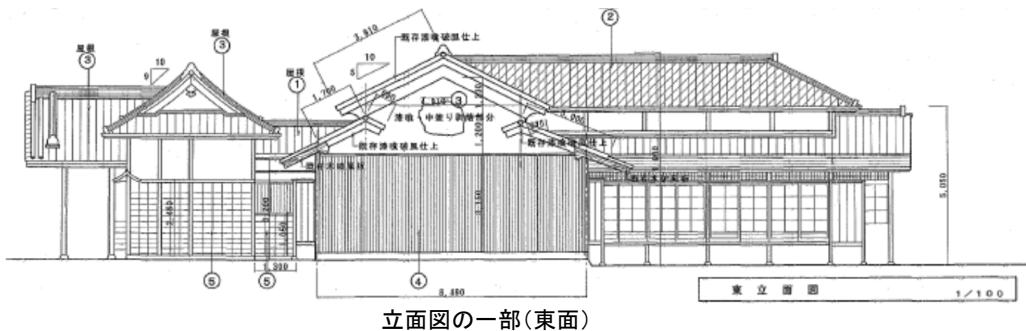
玄関



破損状況(柱の倒れ)



破損状況(壁)



評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
史跡「大隈重信旧宅」保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成26年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備事業費補助金		
計画に記載している内容	大隈重信は、天保9年この家の長男として生まれ、誕生以来ここを住居とし、幕末の動乱期国事に奔走した。今回、耐震補強を含めた保存修理の検討を行った後、保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成26年度:耐震診断 平成27年度:「大隈重信旧宅保存修理検討委員会」開催(2回)、実施設計、改修工事開始、平成27年12月工事着工			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
改修前  北西から撮影			
 漆喰壁の破損		 窓上木庇の雨腐れ	

評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
武家屋敷の門(松原二丁目)保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～平成28年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	武家地のなかでも各段に広い敷地が並んでいる佐賀城堀の北側の松原小路に建つ門である。この門は、重厚な構えを見せる三間一戸の薬医門で、切妻造の本瓦葺である。中央一間に両開きの杉戸を入れ、その両脇に豎板をはめている。今回老朽化による破損状況を調査した上で、保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度:設計、12月工事開始			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			1
状況を示す写真や資料等			
改修前写真			
			
解体中の写真			
			

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 —

計画に記載している内容 重点区域内に点在する伝統家屋や寺社建築などの歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、修理に対する助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度補助要望なし

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

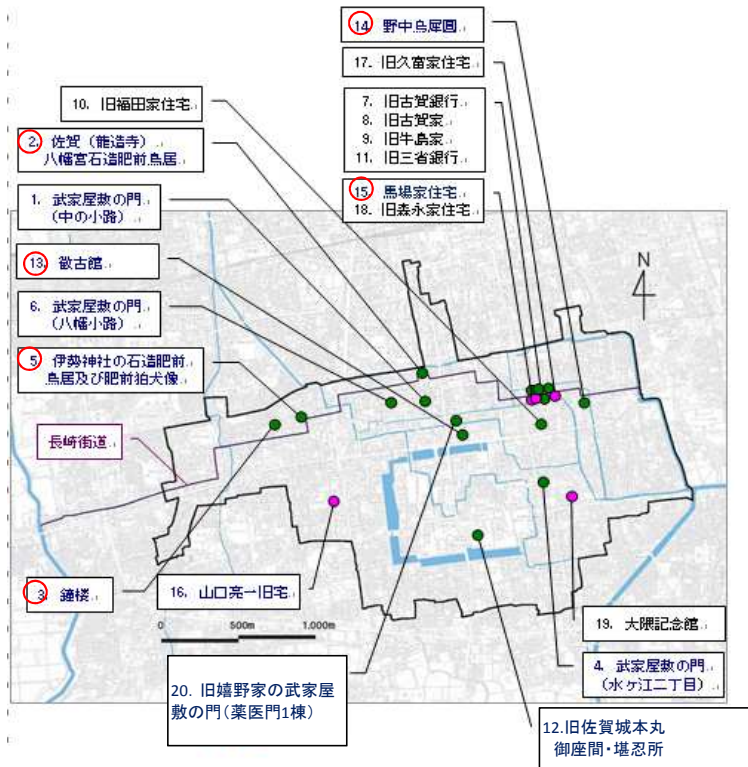
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

平成27年度までに指定した物件はすべて市所有の物件であり、今後必要に応じて追加指定、保存修理を検討していく。

状況を示す写真や資料等

歴史的風致形成建造物及び指定候補

○は民間所有



歴史的風致形成建造物及び指定候補
 (赤字は指定候補)
 市指定文化財
 及び登録有形文化財 ●
 (予定を含む)
 文化財未指定の歴史的建造物 ●

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
長崎街道再整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成33年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 曲がり角が多い長崎街道は道筋がわかりにくい上に、新たな都市計画道路や開発で分断されている部分もある。このため長崎街道沿いに残る歴史的建造物や赤石護岸、棚路を探访しながら、気軽に長崎街道を歩けるように、長崎街道の道筋を明確化する舗装の高質化事業を行う。

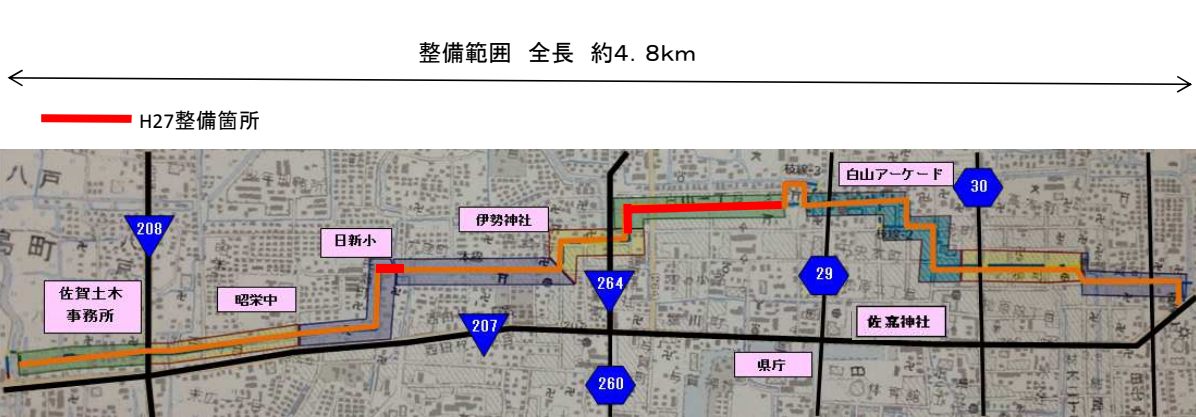
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:測量設計(委託)実施、整備計画策定
 平成27年度:整備延長 L=750m

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



着工前



竣工後

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
石橋再生事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 水路に架けられている橋は、上面はアスファルトなどに覆われているが、その下には今でも石橋が残っている。このため、城下町の石橋の悉皆調査と再生方法の検討を行い、石橋を表面に出す再生事業を、特に長崎街道や周遊ルートを中心として行う。

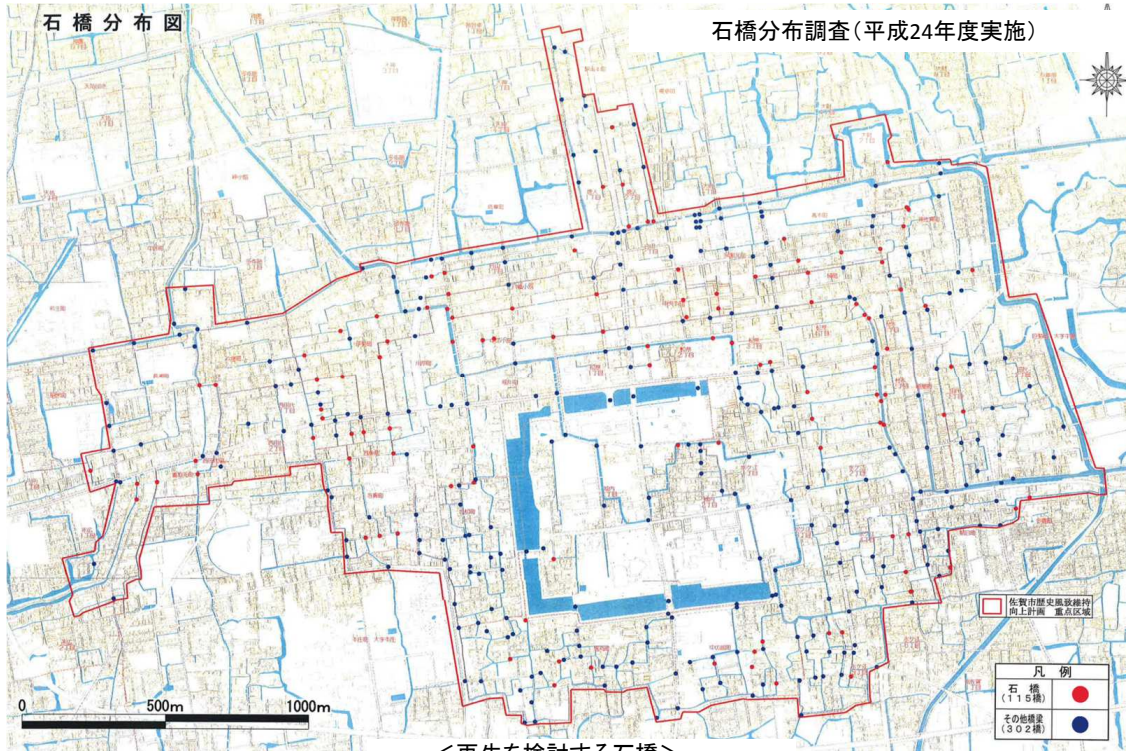
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●平成27年6月8日(月):さが城下まちづくり実行委員会と現況調査を実施し、整備する石橋について検討した。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | <ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装を剥がして石橋を表面に出すことについて安全性に問題があり、再生に至っていない。桁橋自体の補強、修繕方法について専門家に相談しながら研究していく必要がある。 ・石橋再生に関して市民の理解が得られるよう啓発事業を検討していく必要がある。 |
|--|--|

状況を示す写真や資料等



<再生を検討する石橋>



アスファルトにかくれた石橋



左写真の石橋を横から撮影
(思案橋)



コンクリートによる補修
(古賀善橋)

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
周遊ルート環境整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 歴史的建造物等やまちなみを見ながら、自転車で快適に周遊できるよう周遊ルートや駐輪場などの整備を行う。
また、多布施川などの周遊ルートの沿道には、ガードレールなどの防護柵、標識が設けられているが、景観への配慮が足りないものが多い。このため、景観に配慮した防護柵などの改修を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 景観に配慮した防護柵整備について、防護柵分布図(H24年作成)及び現地調査(H26)をもとに整備ヶ所を選定し、整備計画を策定した。
- 周遊ルート(長崎街道佐賀城下東入口)沿いに駐輪場等の整備実施(H27:土地寄附受納、建物解体)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

周遊ルート環境整備事業(防護柵整備分)全体計画図【H28年度～H33年度】

【事業概要】

- 歴まち計画重点区域内における東西の周遊ルート沿いにある防護柵のうち、水量が豊富で石積み護岸等が残り、良好な水辺空間を形成している河川(多布施川、天祐寺川、紺屋川、裏十間、大溝川等)沿いにあるものや神社の参道に設置されているものについて景観タイプへの改修を行い、歴史的風致の周辺環境の改善及び維持向上を図る。
- 佐賀城下探訪会等を行っている「さが城下まちづくり実行委員会」のメンバー(郷土史家、学芸員等)と現地調査を行い、特に改修が必要な場所(11箇所)を選定した。



【歴まち計画周遊ルート(東側)】

徴古館 ⇒ 柳町 ⇒ 牛島天満宮 ⇒ 構口 ⇒ 大隈旧宅・記念館 ⇒ 水ヶ江(武家地) ⇒ 徴古館

【歴まち計画周遊ルート(西側)】

徴古館 ⇒ 中の小路(武家地) ⇒ 護国神社 ⇒ 伊勢神社 ⇒ 築地反射炉跡 ⇒ のこぎり型家並み ⇒ 道祖元歴史的建造物群 ⇒ 与賀神社 ⇒ 徴古館



白い防護柵



軽度の腐食のある防護柵

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成27年度 現在の状況
案内・説明看板及び誘導看板整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成25年度～平成33年度
支援事業名	重点区域内:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 重点区域外:市単独事業

計画に記載している内容
案内・説明看板や誘導看板に関して、統一感あるデザインを作成し設置を行う。
重点区域外において、合併前の各市町村それぞれのデザインで設置されてきた案内・説明看板や誘導看板についても、同じデザインの看板の設置を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度:検討
平成26年度:整備計画策定
平成27年度:案内看板2基、説明看板8基、誘導看板9基

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



整備箇所位置図
(武家地の町割が今も残る佐賀城下東部の片田江小路)



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
ファサード整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

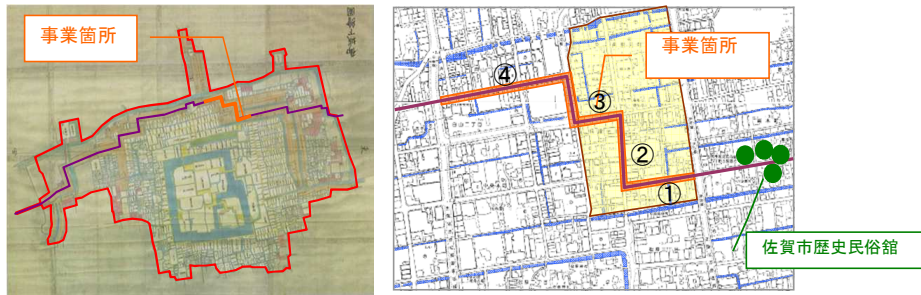
事業期間	平成25年度～平成33年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	事業箇所は長崎街道の一部であり、まちなかと佐賀市歴史民俗館を結ぶ周遊ルートとして重要な道路である。この通りには、江戸時代から昭和にかけての様々な意匠の建造物があるものの、現在看板に覆われており、直接その外観を見ることができない。このため、「まちなみ形成ガイドライン」を作成し、各建造物が持つ意匠を活かす改修などに対する支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●各商店街の所有者等との協議実施(4月、5月、8月)	
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	各商店街から実施は困難との回答があった。 (理由)・後継者不足、空き店舗、空地、駐車場の増加から実施見込みの店舗が少ない。 ・貸店舗の入れ替わりが激しく、話し合いが困難。 ・業種業態が様々で、統一した基準を作るのが難しい。 ・建物の老朽化が著しく建替えの検討が必要な物件が多い。 以上の結果を踏まえて今後の方向性を検討していく必要がある。

状況を示す写真や資料等

事業箇所の現況



対象地区の現況



①



②



③



④

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
水路保全整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 長崎街道や周遊ルートの橋上から見える水路の範囲を指定し、石積護岸や水辺に下りる階段状の柵路の復元・整備のための事業やそうした事業に対する助成を行い、橋上などから見える景観を保全する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度(平成26年度繰越):旧森永家、旧牛島家、旧久富家の石積護岸の修復及び柵路の復元を行った。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



<改修した護岸・柵路の復元>



整備後①旧森永家の護岸改修



整備後②旧牛島家の護岸改修



整備後③旧久富家の護岸改修・柵路の復元

評価軸③-16 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
緑化推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～平成33年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)助成制度 市単独事業		
計画に記載している内容	平成20年度に施行した「佐賀市みどりあふれるまちづくり条例」に基づき、緑化を重点的に推進する区画として、佐賀市歴史的風致維持向上計画に重点区域の一部とその周辺を対象に平成23年8月に「みどり重点地区」を指定した。 これにより、公共施設敷地や周遊ルートにおける緑化の推進や民有地の緑化の推進を行う。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
【みどり重点地区内の事業】 街なかのにぎわいづくりと中心市街地活性化のため、芝生広場を整備した。(1件:約640㎡) 緑化啓発活動:7件(街なか緑地を活用した緑化啓発イベント:2件・市民等の寄せ植えによるコンテスト:1件・枝打ち体験による森林づくり:1件・市の木市の花制定記念植樹会:1件・佐賀大学公開講座「みどりをさるく」:2件) 自治会やボランティア等が行う地域環境緑化活動への支援:23団体(花苗:22,763苗・苗木:20本)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>寄せ植えコンテスト(3月5日～21日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>街なか緑地イベント(3月12日)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>枝打ち体験(11月14日・15日)</p> </div>			

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
佐賀市文化遺産活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～

支援事業名 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
 伝統文化親子教室事業

計画に記載している内容 「さが城下まちづくり実行委員会」と、伝統文化親子教室を主催する団体が事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業(主催:さが城下まちづくり実行委員会)
 - ・佐賀城下に関する基礎データの調査、整理作業
 - ・佐賀城下探訪会を8回開催した。参加者数:544名
- 伝統文化親子教室事業
 - ・いけばな・茶道・和太鼓・能等の親子教室を19団体が実施した。
- 佐賀市及び佐賀県は実行委員会に参加し、市民主体の活動を支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



第1回 佐賀城下探訪会(神代(国見)・須古バスツアー) 平成27年9月6日(日)



第3回 佐賀城下探訪会(長崎街道周辺東めぐり) 平成27年11月15日(日)

- 平成27年度佐賀城下探訪会 (半日ショートコース)
 - ・第1回「向陽軒跡・万部島と春の東堀跡コース」
平成27年4月22日(水) 参加者数: 23名
 - ・第2回「向陽軒跡・万部島と春の東堀跡コース」
平成27年4月26日(日) 参加者数: 23名
 - ・第3回「西堀端の古寺社と初夏の楓風コース」
平成27年5月27日(水) 参加者数: 41名
 - ・第4回「西堀端の古寺社と初夏の楓風コース」
平成27年5月31日(日) 参加者数: 38名
- 平成27年度佐賀城下探訪会 (終日レギュラーコース)
 - ・第1回「神代(国見)・須古バスツアー」
平成27年9月6日(日) 参加者数: 121名
 - ・第2回「名門神代家を訪ねて久保泉」
平成27年10月18日(日) 参加者数: 115名
 - ・第3回「長崎街道周辺 東めぐり」
平成27年11月15日(日) 参加者数: 88名
 - ・第4回「長崎街道周辺 西めぐり」
平成27年12月6日(日) 参加者数: 95名

評価軸③-18 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
徴古館を活かしたまちづくり推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成21年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	平成20年10月3日に(公財)鍋島報効会と佐賀市との間で締結した「徴古館を活かしたまちづくり基本協定」に基づき、徴古館周辺の都市公園整備と徴古館が有する鍋島家伝来の歴史資料を活用したまちづくりを進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
●鍋島家伝来の歴史資料や美術工芸品を所蔵する公益財団法人鍋島報効会が運営する徴古館(登録博物館)で、企画展及び企画展に関連した各種イベントを開催した。 ・企画展の開催(5回) 参加者22,689人 イベント参加者3,926人 ●市は、市報やホームページにより、企画展等の市民への周知を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
●企画展(5回開催) 「鍋島家の新しい宝—徴古館新収蔵品初公開」 平成27年5月11日(月)～ 6月13日(土)入館者461人 「蒸気軍艦を入手せよ—江戸後期の長崎警備」 平成27年7月6日(月)～ 9月12日(土)入館者 948人イベント100人参加 「藩主の座—2代藩主鍋島光茂公と跡継ぎ」 平成27年10月13日(火)～12月5日(土)入館者729人イベント40人参加 「大名道具で初春を楽しむ」 平成28年1月4日(月)～ 1月30日(土)入館者382人イベント36人参加 「鍋島家の雑祭り」 平成28年2月11日(木)～3月31日(木)入館者13,214人イベント4,259人			
			
「鍋島家の新しい宝」		「蒸気船を入手せよ」	
			
「藩主の座」		「初春を楽しむ」	
			
「鍋島家の雑祭り」		「鍋島家の雑祭り」	

評価軸③-19 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
地域文化保存・継承支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成21年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	地域資源を次期世代に引き継ぐため、地域資源を維持・保全及び継承するための地域活動又は地域資源を活かした地域活性化の活動を行う団体に対し財政的支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度採択事業 ●伝統芸能等に係る衣装ほかの修繕等事業 3件 ①久保多町下新ヶ江浮立の太鼓の張替え、子供用のハッピー新調 ②大和町の大願寺浮立太鼓修理 ③巨勢神社のお御輿修理 ●地域の自主的な活動(地域資源の保存継承)事業 6件 ①大和町の與止日女神社内の36歌仙絵画、和歌一式復元 ②老朽化に伴う大師堂移転修復工事 ③八戸溝に点在する石造物の説明板の作成 ④蓮池町小松の歴史と行事、祭の由来を記した本の作成 ⑤久保泉町に点在する遺跡等の案内板の作成 ⑥受験生の参拝が多く、「落書き堂」として知られる乙文珠宮の案内看板修理			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
大和町大願寺浮立太鼓修理			
			
修繕前		修繕後	
蓮池町小松の歴史と行事、祭の由来を記した本の作成			
			

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
まちづくりファンド活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～平成27年度

支援事業名 佐賀市ふるさとづくり基金

計画に記載している内容 佐賀市ふるさとづくり基金を活用し、次の事業を実施する。
 ① 市民主導のまちなか「通り」導線づくり事業
 ② 歴史的建造物等を生かした交流とにぎわいづくり事業
 ③ 重要建造物等活用事業

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度採択事業

- 歴史的建造物を活かした交流とにぎわいづくり事業 1件…佐星醤油

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 当初予定していた件数は達成していない。事業期間を延長して継続していく必要がある。(当初予定件数 15件、平成27年度末実績 11件)

状況を示す写真や資料等

●改修前



外観



内部

●竣工後



外観



内部

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
佐賀市指定文化財維持管理謝礼金	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成20年度～
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	佐賀市指定文化財を維持及び管理する個人・団体に対し、謝礼を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●佐賀市指定文化財維持管理謝礼金 90件
 謝礼金の目的:
 市指定文化財の適正な維持管理を行っている所有者(又は管理者)に対し謝礼金を支払うことで、所有者等としての自覚並びに文化財愛護の意識高揚を図る。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

■平成27年度 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金一覧

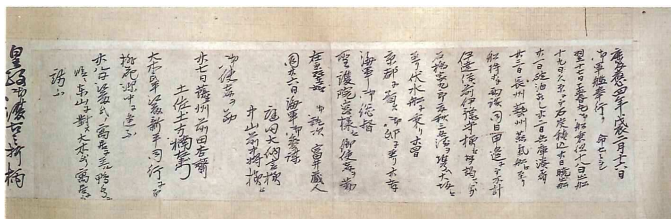
- 佐賀市指定重要文化財の管理者 56件
 工芸品17件、古文書3件、建造物12件、石造物1件、彫刻13件、絵画3件、書跡3件、歴史資料4件
- 佐賀市指定重要有形民俗文化財の管理者 9件
- 佐賀市指定史跡の管理者 13件
- 佐賀市指定天然記念物の管理者 12件



木造鍋島忠直坐像(1軀)
 市重要文化財(彫刻)
 所有者等 高伝寺



大涅槃像
 市重要文化財(絵画)
 所有者等 高伝寺



島義勇の旅日記(1巻)
 市重要文化財(書跡)
 所有者等:個人



大小野の石楠花(1株)
 市天然記念物
 所有者等 個人

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成21年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 国・県・市指定無形民俗文化財の保存団体などに対し、同団体などが実施する無形民俗文化財を継承していく取り組みを支援する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金 11無形民俗文化財 10団体
補助金の目的
国・県・市指定の無形民俗文化財の継承を支援することを目的とし、保存団体等の実施する無形民俗文化財継承事業に要する経費(保存会の運営に関する経費)に対し、補助金を交付する。
- 指定無形民俗文化財保存会代表者会の開催 12無形民俗文化財 13団体
会設置の目的
指定無形民俗文化財保存会の代表者が集まり、事例発表や情報交換を行うことにより、団体間の連帯感を強め、今後の無形民俗文化財の保存継承につなげる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

名称	文化財指定	所在地	奉納場所	保存会等名称
1 白鬚神社の田楽	国指定	久保泉町川久保	白鬚、勝宿神社	「白鬚神社の田楽」保存会
2 見島のカセドリ	国指定	蓮池町見島	熊野権現社	加勢鳥保存会
3 市川天衝舞浮立	県指定	富士町市川	諏訪神社	市川天衝舞浮立保存会
4 三重の獅子舞	県指定	諸富町為重	新北神社	諸富町無形文化財保存会
5 太田の浮立	市指定	諸富町太田	太田神社	
6 浮立玄蕃一流	市指定	神野町東神野	掘江神社	西神野浮立保存会
7 高木八幡ねじり浮立	市指定	高木瀬町東高木	高木八幡宮	高木八幡ねじり浮立保存会
8 海童神社奉納浮立	市指定	川副町犬井道	海童神社	海童神社奉納浮立保存会
9 松枝神社奉納浮立	市指定	川副町大詫間	松枝神社	大詫間浮立会
10 東与賀銭太鼓	市指定	東与賀町	不定	東与賀銭太鼓を育てる会
11 快万浮立	市指定	久保田町快万	香椎神社	快万浮立保存会
計	申請数	11無形民俗文化財		10団体

- 指定無形民俗文化財保存会代表者会 (平成27年8月6日開催)
12無形民俗文化財、13団体
・祭事等の事例報告
・行政や民間の助成金及び補助金の説明
・各団体の課題・問題点などの意見交換

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
文化財の調査・指定 保存管理計画の策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 ●未指定の文化財については、文化財としての価値調査を行い、その結果に基づき指定・登録を行うとともに、その保存と活用に努める。
 ●個々の文化財の状況を確認しながら、保存活用計画の策定に向けて検討を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 文化財調査
 - 市域全体 確認調査115件 本調査7件
 - 内歴まち計画重点区域 確認調査10件 本調査2件
- 市文化財指定候補 1件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

佐賀城発掘調査状況



東堀土橋南面石積(重点区域内)



西堀天端石と押さえ石検出状況(重点区域内)

市文化財指定候補



江里天満宮所在 石造多宝塔

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成27年度
項目		現在の状況	
文化財の修理(整備)、防災に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

- 指定文化財の保存修理にあたっては、佐賀市以外の所有の場合は、所有者などとの連携を図りながら適切な保存修理を行い、また、市所有の指定文化財については計画的な保存修理を行う。
- 既指定文化財建造物のうち、消防施設が老朽化しているものや型式が適合しないものについては、速やかに消防設備の設置を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 文化財の修理
 高伝寺御位牌所〔市重要文化財〕の修理(屋根修理)
 太田の浮立〔市重要無形民俗文化財〕の衣装・用具の購入
- 防災関係の取り組み
 文化財防火訓練 平成28年1月31日(日) 吉村家住宅(重要文化財)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

高伝寺御位牌所〔市重要文化財〕の修理(屋根修理)



太田の浮立〔市重要無形民俗文化財〕の衣装・用具の購入



モラン用笠の購入



神の舞 演者衣装の購入



文化財防火訓練 平成28年1月31日(日)
(重要文化財 吉村家住宅)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	平成27年度
項目	現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取り組み	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

●文化財に関する普及啓発の取り組み
 まちづくりの市民団体と連携し、市民や来訪者に対する歴史資産の情報提供を積極的に行い、当市の魅力を伝えることが重要である。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●主な普及啓発事業実績 事業数10件、総参加者数1,867人
 ・歴史・文化をテーマに講演会やシンポジウム、出前講座を開催
 ・南宿遺跡発掘に伴う現地説明会を開催
 ・肥前国庁跡資料館や発掘調査した地元公民館での出土遺物展示

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

NO	事業名	開催日	参加人数	事業内容
1	東名遺跡出前授業	4月9日～6月16日 (19日間)	14校1160人	東名遺跡からの出土遺物を実際に見たり触れたりすることで興味を持たせ縄文人の食生活や高度な技術力を体感させる。また小学校で出土遺物のミニ展示を実施
2	五龍神社遺跡発掘調査展	4月13日～		地元公民館で遺物等の発掘調査成果を展示
3	佐賀城出前講座	4月27日～2月16日 (7回開催)	155名	佐賀城の歴史に関する出前講座
4	古文書講座・古文書講話会 (赤松公民館共催)	5月8日～12月14日 (8回開催)	160名	佐賀城に関する古文書を使った講座・講話会
5	「古文書を読んでみよう」	7月4日～12月5日 (6回開催)	210名	佐賀藩に因んだ古文書を取り上げ講座を開催
6	東名遺跡体験学習	7月25日	小学生27名 保護者23名	現生のベンケイ貝を材料に、石と鹿角を使って貝輪を作成した。
7	国庁講座	9月26日～12月19日 (4回開催)	112名	肥前国庁とその周辺地にある筑後国府、九州を統轄する大宰府政庁の発掘調査成果等について
8	肥前国庁とその周辺展	9月26日～12月28日		肥前国庁周辺官衙関連遺跡から出土した遺物等の展示
9	国庁ウォーキング	9月26日	20名	肥前国庁関連遺跡(国分寺・国分尼寺・古代官道等を巡る史跡探訪会)
10	南宿遺跡現地説明会	11月28日	37名	南宿遺跡発掘調査の現地説明会

評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道		
		評価対象年度
		平成27年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
三重津 世界遺産決定	平成27年7月6日	佐賀新聞
のこぎり型家並み保存	平成27年4月21日	佐賀新聞
カセドリ厄払う	平成28年2月14日	佐賀新聞
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
歴史文化に関わる取り組みについて、新聞等で取り扱われ、歴史資産を活かしたまちづくりへの機運が高まった。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	今後も機会を捉えて効果的なPRを行っていく。	
状況を示す写真や資料等		
著作権関係で新聞記事掲載なし		

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 27年度

項目

その他(効果等)

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

- 市民団体の歴史まちづくりの推進
佐賀県の地方創生交付金を活用した市民団体の歴史まちづくり活動が実施された。
- 大隈記念館(歴史的風致形成建造物)の来場者数増加(H27. 2月リニューアルオープン H24 12,977人、H25 12,392人、H26 12,016人、H27 15,060人)

進捗状況 ※計画年度との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

●市民団体の歴史まちづくり活動(地方創生交付金活用)



NPOまちづくり研究所 伝統技術継承のためのワークショップ[民間の古民家(南里邸)活用]

地域の歴史をまとめた冊子やマップ



柳町



新築校区まちづくり協議会



八戸町自治会

総括評価シート

評価対象年度 平成27年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 佐賀市歴史まちづくり協議会

会議等の開催日時: 平成28年5月30日(月) 14:00~17:20
 場所: 徴古館2階

【長崎街道再整備事業】

・側溝の蓋に駕籠かきの模様が施されているが、仕様について検討が必要ではないか。

【ファサード整備事業】

- ・空き店舗、後継者不足等の問題から事業実施が困難とのことだが、悉皆調査をすべきではないか。
- ・エリア設定がどうだったか。
- ・デザインの提示がなければ難しいのではないか。
- ・耐震改修など防災面から事業実施を促すことはできないか。

【案内板・誘導看板及び説明看板整備事業】

- ・デザイン開発の経緯を記し、継続性を持たせるようにすべき。
- ・角地の余地に設置した看板について、道路に対し並行でないものがあるが並行にすべきでは。

【石橋再生事業】

・市民啓発事業を検討していくとのことだが、石橋そのものの良さを見せることが重要で、構造的な議論も継続しながら検討してほしい。

【佐賀城堀の水の循環事業】

・佐賀城公園整備事業との関係もあるので今後の整備方針が固まらないのは理解したが、今後のことあるので佐賀城堀及び水路の水の流れを詳細に説明する場を設けてほしい。

【歴史的風致形成建造物】

- ・指定や指定候補はどうやって選定したのか。指定候補以外にも指定しておくべき物件があると思うが。
- ・建造物だけでなく景観的な取り組みができないか。

【文化財普及のための取組み】

・評価シートには市が行っているものだけ記載されているが、佐賀城本丸歴史館、徴古館、水ものがたり館、大隈記念館、佐野常民記念館の入場者などもっと情報収集して成果としたほうがよいのではないか。

【評価シートの記載について】

評価シートには、インフラ整備に関わる過程(色や素材決めの過程など)も記載したほうがよい。

(今後の対応方針)

【長崎街道再整備事業】

・関係者と協議しながら検討していく。

【ファサード整備事業】

・建物の詳細な悉皆調査は難しいが、現況調査は実施したうえで今後の方向性を協議する。

【案内板・誘導看板及び説明看板整備事業】

・現地確認を行い案内板等の種類を検討の上事業を実施する。

【石橋再生事業】

・市民啓発事業と並行して構造の調査研究は実施する。

【佐賀城堀の水の循環事業】

・現地視察を含めて詳細な説明の場を設ける。

【歴史的風致形成建造物保存修理事業】

・計画策定時に調査した歴史的建造物の追跡調査を行い、今後の方向性を検討する。

【文化財普及のための取組み】

・市の事業に限らず文化財普及の取り組みに資する事業を成果として掲載する。

【評価シートの記載について】

・インフラ整備に関わる過程(色や素材決めの過程)などを記載し、継続性を持たせる。